

ぴーす&すまいる

2024 春号

春



春

春

加納 夕渚

令和5年12月16日から松岡内科クリニック透析室で勤務することになりました。透析分野は初めてですが、積極的に知識や経験を積み、成長していきたいと思っています。皆さんのチームの一員として力になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。

徳原 由菜

今年度から正看護師として勤務することになりました。初めて行う業務などもあり、分からないことも多いですが、スタッフの方に聞きながらできることを増やしていきたいです。今は受け持ちもでき、チームにも配属しています。そのため今までよりも報連相を大切にし、患者さんを把握していけるよう頑張ります。



松クリ

杉山 奈美

4月16日に入職して半年になります。プリセプターをはじめ先輩方の熱心な指導のおかげである程度の業務はこなせるようになりました。まだまだ未熟で至らないところも多々あるかと思いますが、先輩方から教えて頂いたことや日々の自己学習を大切に看護師として成長していけるよう頑張ります。

西川 美月

1月16日よりサンシャインM&Dクリニックで働かせて頂くことになりました。透析看護は初めてで分からない事ばかりですが、先輩の指導を受けながら精一杯頑張ります。よろしくお願いします。



サンクリ

春

春

春

春

春

看護瑞穂

スタジオ榎



末下 夢加

入職し半年が過ぎ、利用者様より徐々に信頼していただけるようになりました。一つ一つの業務を丁寧に行い、安心安全に一日を楽しく過ごしていただけるお手伝いをしたいと思っています。よろしくお願いします。



初野 ありさ

3月1日から看護師として働かせていただくことになりました。これまでの経験を活かしつつ、新しい知識・技術を身につけて、利用者様に安心感を与えられるような看護・介護を提供していけるように頑張ります。よろしくお願いします。

スタジオ榎



看護大垣

訪問看護 & 訪問入浴



伊藤 友美

2/1に入職し3か月目となりました。これまでの経験を活かして利用者様や家族に安心して在宅生活を過ごせるような看護を提供していきたいと思っています。よろしくお願いします。



現在、在宅部には、瑞穂と大垣と合わせて職員が69名います。そのうち、17名が看護師資格所有者です。

今後も各クリニックと情報を共有し利用者へのケアを提供していきたいと思っています。よろしくお願いします。

瑞穂：古田副センター長
大垣：中田副センター長





第Ⅰ章 「換気と保温」

今回は換気的重要性（換気の仕方）についてです。

患者を汚れた空気から守るためにはどうしたらよいのでしょうか？

患者は、体内の回復過程を進めるために、健康な人よりもはるかに多くの新鮮な空気を必要としています。汚れた空気を吸うことで、回復過程を遅らせたり、妨げたりすることに繋がりますので**空気の入替え（換気）が必要**なのです。

ナイチンゲールが述べている「換気原則」

①「空気は常に屋外から、しかも新鮮な空気の入る窓を通して、採り入れる」

空調設備の整った現代においても、この原則は変わらない

②「窓は、その下部でなく上部を開けること。（中略）病棟や病室の空気の採り入れ口として最も悪いのは、床の高さあるいは近い高さのものである」

空調設備のない所では、下部を開けておくと冷える

③「病人が、開いたドアと窓の間を吹き抜ける風に、直にさらされるようなことのないように気を配る

吹き抜け風を防止するような換気の仕方を工夫する

♥ナイチンゲールの言葉♥

“人工的な換気手段を信頼しきってはいけない。自然換気を行わずには空気は決して新鮮にはならないのである”

換気をするときは、空調設備に頼りすぎるのではなく、窓による換気を積極的に採り入れることが回復過程には必要だということです。引き続き、換気を宜しくお願いします。

種田美和

編集後記

春がようやくやってきました！今年は桜が一気に満開となったと思ったら、あっという間に散り始めましたが、まだ楽しめるという状況でしょうか。桜吹雪もまた美しいですね。今回は昨年度中途採用を含めた、新メンバーの紹介をしました。まだまだ覚える業務が沢山あるとは思いますが、患者さんや利用者さんにとってよりよい看護が何なのかを一緒に考えながら頑張っていきましょう！！

兒玉君子

